HOP, STEP, JUMP in 標津

萌える海と大地　さわやか交流郷

10

No.464／2005

広報しべつ

主な記事

◆特集・「標津ふるさと体験塾」

・郷土の台所事情
（平成16年度決算報告）

「こんなに大きな実になったんだよ！」

川北小学校の４年生14人が、今年5月から同校のビニールハウスで、種から大切に育ててきたメロンの実がなり、９月14日、収穫祭が行われました。

収穫したメロンは大小約30個。大きなものでは直径15㌢・重さ2.5㌔にも。「こんなに大きな実になるとは…」と児童たちは大喜び。収穫後、早速食べた児童たちは、自分たちの手で育ててきただけに味の方も格別だったようで、「来年も栽培したい」とみんな目を輝かせていました。

特集

「キラリ」輝く町民の自主的な取り組み…

「標津ふるさと体験塾」

毎回、多くの子供たちが参加している標津ふるさと体験塾
（写真は「山菜取り体験」で子供たちに体験内容を事前に説明する塾のメンバー）

標津町の素晴らしい自然や産業を、地元の子供たちに体験を通じて知ってもらおうと、町民の自主的な取り組みで、一昨年十月に設立した「標津ふるさと体験塾」（武山栄道塾長）―。

設立して今月でちょうど二年。これまでの活動ぶりを塾のメンバーによる座談会を通して紹介するほか、参加者の声などもあわせて紹介します。

座談会…

（出席者）
●標津ふるさと体験塾
▽塾長　武山栄道さん（68歳）
▽副長　守田米造さん（69歳）
▽副長　花房史勝さん（65歳）

＊　＊

―標津ふるさと体験塾を設立したきっかけは。

子供たちに故郷の素晴らしさを…

武山　私たちは滞在型観光事業「町エコ・ツーリズム」のガイド役として、東京や京都などの道外からの修学旅行生の受け入れをしていて思ったんです。魚釣りやイモ掘り、イクラ作りなどの体験をして、都会の子供たちの感激している様子を見て、「地元の子供たちは、このような体験をしているだろうか。いや体験している子は意外と少ない」と。地元の子供たちにさまざまな体験を通して、故郷の自然や産業などの素晴らしさを知ってもらうことが大事ではないかと、「町ガイド協議会」のメンバーが中心になり、この体験塾を設立しました。

9月18日、役場応接室で開かれた座談会

―塾のメンバーは現在、何人ですか。

武山　実際に塾を運営しているスタッフは八人程度です。

―スタッフが少ない中で、よく頑張っていますね。

花房　趣旨に賛同してくれる方はいますが、実際にボランティアでスタッフとして動け

る人は、なかなかいないものです。皆さん、仕事で忙しいですからね。

守田　スタッフは少ないですが、みんな結構楽しんでやっています。チームワークは最高です。

――実際に塾をやり始めてどうですか。苦労している点は。

「地元の子供たちに体験を通して故郷の素晴らしさを伝えたい」と武山塾長

体験が初めての親子がほとんど

守田　実際に始めて見て、事前に準備をする段取りが一番大変ですね。

花房　子供たちの小遣いの範囲内(五百円程度)で実施しているので、いかに安く上げるか、経費の面で気を使いますね。当然、足が出た分は会員で出し合っているのが現実です。いずれにせよ皆さんの協力があるからこそやれることですから。

武山　始める前は、果たして何人の親子が参加してくれるのか、不安でした。しかし、毎回多くの参加者がいてホッとしています。また、これらの体験が、初めての親子がほとんどなのにびっくり。それだけにこの塾を始めた意義があると痛感しました。

――塾に参加する前と今との子供たちの変化は。

体験を通して子供たちに自立心が…

花房　最初魚釣りでは、釣り上げた魚を触ることができない子供がほとんどでした。他の体験でもそうですが、一度体験したことで、子供たちは自信を持ち、以前と比べてたくましくなったように見えます。

武山　子供たちは最初、何をやっていいのか、また、子供たち同士話すこともなく、おどおどしていたようでした。しかし、今では自然と親しむことで、気持ちが大らかになったようで、仲間同士とのふれあいも生まれてきたように感じます。

花房　さまざまな体験を通じて、子供たちは自立心が出てきたように思います。最初は「だれかがやってくれる」と受け身でしたが、今では自分から率先して体験しています。

守田　回を重ねるごとに子供たちの笑顔が多くなってきていますね。みんな親子で楽しそうに参加しているのが何よりです。

――塾をやっていて良かったと思うことは。

子供たちの笑顔が何よりうれしい

花房　子供たちの笑顔を見ると、「やっていて良かったなあ」とつくづく思うんです。疲れも吹き飛びますよ。

守田　私も同感です。子供たちの笑顔を見ていると、自分たちも楽しくなるんです。子供たちから若いエネルギーをもらっているようで、元気が出てくるんです。私たちの気持ちも大らかになっているような気がします。

武山　参加している子供たちが楽しんでくれているのが一番。終わった後の充実感があります。「塾長さん、次はいつ、何をやるの?」と子供たちにせがまれるのがうれしいね。次回に向けての意気込みが沸いてきて、子供たちのために頑張らなければと思うん

「体験塾」の開催状況

▷第1回　海釣り	
(H15.10.12)	参加者28(14)人
▷第2回　イモもちづくり	
(H15.11.22)	34(25)人
▷第3回　かまくらづくり	
(H16. 2.21)	34(24)人
▷第4回　山菜採り	
(H16. 5. 8)	46(27)人
▷第5回　海上ウオッチング	
(H16. 6.12)	52(34)人
▷第6回　渓流釣り	
(H16. 7.10)	27(17)人
▷第7回　イモ掘り	
(H16. 9. 4)	34(25)人
▷第8回　海釣り	
(H16.10. 9)	57(41)人
▷第9回　イクラ作り	
(H16.11. 6)	41(34)人
▷第10回　かまくら作り	
(H17. 2.19)	63(45)人
▷第11回　イモもち作り	
(H17. 3.12)	42(32)人
▷第12回　乗馬	
(H17. 4.16)	41(31)人
▷第13回　山菜採り	
(H17. 5.14)	35(24)人
▷第14回　ポー川自然体験	
(H17. 6.11)	30(22)人
▷第15回　渓流釣り	
(H17. 7. 9)	22(15)人
▷第16回　イモ掘り	
(H17. 9. 3)	55(39)人
	延べ641(449)人

※（　）は、子供の参加人数。

です。

――体験のほかに、スタッフによる手作りの昼食も人気があるそうですが。

武山　そうなんですよ。サケのチャンチャンやホタテ焼、山菜の天ぷらなど地元の食材を生かした昼食をスタッフの女性が提供しています。前日から食材の準備、仕込みをするなど毎回が大変です。体験のほかに、地元の美味しい食を口にしてもらうことも、とても大切なことだと思っています。女性スタッフに感謝の気持ちでいっぱいです。

花房　女性スタッフも「美味しいね」の子供たちの一言が何よりもうれしいようです。この一言が励みになっているようです。

守田　そうだよね。女性スタッフがいなかったら困るよ。

「子供たちから若いエネルギーをもらっているようで元気が出る」と守田副長

これからも地道に続けていきたい

――今後の抱負は。

花房　地道に長くやっていきたい。今後は、おじいちゃんやおばあちゃんにも声を掛けて、親子三代で参加してほしいですね。親から子へと、体験を通して故郷の良さを代々伝えていってほしいと思うんです。

守田　体験メニューは、いくらでもあります。これからも子供たちに喜んでもらえるような新しい体験メニューを考えていきたい。子供たちの笑顔が見たいからね。

武山　参加者の声を聞きながら、塾のメンバーでさらに魅力ある体験メニューを考え、一人でも多くの親子に参加してほしい。そして、この子供たちが大人になって、町外に出たとしても、故郷・標津を愛する気持ちをいつまでも持ち続けてもらいたい。そのためにもこの体験塾は、これからも地道に続けていきたい。

――口で言うのは簡単なことですが、行動に移すことは大変なことです。皆さんの自主的な取り組みは、本当に素晴らしいことだと思います。これからも体に気をつけて頑張ってください。本日はありがとうございました。

「子供たちの笑顔を見ると『やってよかったなあ』と思うんだよ」と花房副長

参加者の声…

次の開催が待ち遠しい体験塾

加瀬久子さん　夢子さん（小5）

子　初めての海釣りでは、カレイが釣れた時、さおが引っ張られて楽しかったです。ほかの体験もどれも楽しく、お昼の食事も最高です。次の塾は何をやるのか、友達といつも楽しみにしています。〈十三回参加〉

親　娘は毎回楽しみにして、次の開催が待ち遠しいようです。本来、親が子供に体験させればいいのですが、親が分からないことも多いのが実情。娘はこの体験を大人になっても忘れないで、故郷に誇りを持ってくれるに違いありません。

体験塾でたくましくなった息子

山形卓矢さん　翔平くん（小3）

子　山の中での渓流釣り、初めてクジラやイルカを見ることができた海上ウオッチングなどどれも楽しい体験ばかり。塾の人はみんなやさしい。お父さん、お母さんと一緒に塾に行くのがいいです。〈十三回参加〉

親　塾に参加して、息子はたくましくなり、勉強やスポーツにも積極性が出てきました。塾では親子の絆の大切さも教えてくれています。塾の皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。これからも長く続けていってほしいと願っています。

標津ふるさと体験塾／カメラアングル

「早く焼けないかな。サケ串焼き」（ポー川自然体験）

「こんなにたくさん獲れたんだよ」（イモ掘り体験）

「ちょっと難しいな」（イクラ作り体験）

「よいしょ！よいしょ！」（イモもち作り体験）

「見てよ！ぼくが初めて釣った魚だよ」（海釣り体験）

「美味しくて、ほっぺたが落ちそう！」（山菜採り体験）

教育現場の声…

標津小学校
関　健一郎 校長

「教育理念と合致している素晴らしい取り組み」

「ふるさと標津の特色を生かし、心豊かに創造的に生きる力を育む」―。

これは本校の教育理念です。子供は「ふるさとに育ち、ふるさとに学ぶ」のが理想で、「ふるさとに誇りを持ち、ふるさとを愛する心を育み、意欲的に学ぶ力と生活する力を身につけさせていく」との想いがあります。これを推進するには、学校だけでは限界があります。そこにはやはり地域の方々の協力も必要なのです。その協力をいただいているのが、標津ふるさと体験塾の皆さんなのです。

私も塾に参加させてもらっていますが、塾の皆さんが子供たちに真剣に関っている姿を見て、ふるさとを愛する心がひしひしと伝わってきます。体験する子供たちの目は輝いており、きっとふるさとの良さを少しずつ体で感じ取っているはずです。さらに親子や親同士、先生方と親とのふれあいも生まれています。

自主的な発想で、しかもボランティアでの取り組みには頭が下がる思いです。学校現場としても本当に助かっており、感謝の気持ちでいっぱいです。これからも長く続けていってほしいと願うばかりです。

牛の乳搾りに初挑戦！

京都聖母学院小が修学旅行で滞在

京都聖母学院小五年生の児童百六十人が修学旅行で、九月九日から四泊五日の日程で本町に滞在しました。

町エコ・ツーリズム交流推進協議会が誘致。同校の修学旅行での滞在は今年で四年目。児童たちは漁業ではサケの水揚げや水産加工場などを見学したほか、イクラづくりを体験。酪農では町内の酪農家での搾乳（写真）や牛の餌やりなどを体験しました。

生まれて初めての搾乳体験で児童たちは、最初は大きな牛におっかなびっくりの様子。それでも乳が出ると「うわー。すごい」などと大きな歓声を上げ、感激していました。

青少年の主張 根室管内大会で 井上くん（多糠中3年）優勝

このほど北海道主催の青少年の主張・根室支庁地区大会が中標津町で開かれ、本町から出場した井上拓也くん（古多糠中三年）が見事最優秀賞に輝きました。

根室管内一市四町から十人の中学生が出場。井上くんは「父親の背中」をテーマに、酪農を営んでいる父親の一生懸命に働く姿に憧れ、「自分も将来はお父さんのようになりたい」と熱弁を振るいました。

「最優秀賞はすごくうれしいです」と井上くんは受賞を喜んでいます。

敬老会で「華道吟」披露

標津はまなす苑

標津はまなす苑で九月十七日、敬老会が開かれ、入所しているお年寄りの長寿を祝いました。

祝宴の中で、詩吟を詠いながら生け花を行う「華道吟」を披露（写真）。詠ったのは川北龍吟会の笠井優さん。生け花は同苑職員ら三人が、町内の華道家・小野瀬礼子さんの指導のもと、この日のために練習に励んできました。

お年寄りから、大きな拍手が送られました。

三味線と和太鼓 演奏に釘付け

「木村善幸トラディション2005」が九月十七日、文化ホールを会場に開かれました。

木村さんは、日本でも珍しい津軽三味線と和太鼓両方の演奏家として全国各地で活躍中。ステージでは、津軽三味線で「津軽じょんがら節」を、和太鼓では「今昔の感」など、計八曲の演奏を披露しました。

会場を訪れた百三十人の聴衆は、迫力のある津軽三味線と和太鼓の演奏に釘づけとなっていました。

Town News

サケと格闘?!
大盛況の「あきあじまつり」

第四十一回しべつあきあじまつりが九月二十五日、サーモンパーク広場で開かれ、町内外から約一万八千人の人出でにぎわいました。朝獲りたての秋サケ激安販売では、新鮮なサケを買い求める人であふれ、恒例のイクラ丼千五百食の無料提供では、整理券配布前から長蛇の列ができるほどの人気ぶり。グルメ屋台村では、サケの串焼き(写真左)や鍋などのサケづくしの味覚に会場を訪れた人々は舌鼓みを打っていました。

また、あきあじ大漁つかみどり競争(写真右)では、元気なサケに悪戦苦闘しながらゴールを目指す姿に会場は

標津の味を札幌大通公園でPR

第十二回札幌大通ふるさと市場が九月三、四日に札幌市大通公園で開かれ、本町のホタテやサケなどの特産品を大勢の人々にPRしました。

道内の百三市町村がそれぞれのまちの自慢の特産品を持ち寄り出展。本町からは町サケ・ホタテ消費流通対策協議会実行委員長の西山良一さんらメンバー八人が参加。ホタテ焼き(写真)や秋サケ(生)、サケの肝(心臓)、サケトバなどを販売し大変好評でした。

参加したメンバーは「標津の安心・安全なハサップ製品を多くの方々にPRできた」と話しています。

「そば打ち 二段位」取得
松下さん　斉藤さん　鈴木さん

全国麺類文化地域間交流推進協議会主催の素人そば打ち初段位・二段位認定大会が九月十八、十九日、紋別市で開かれ、本町から二段位を受験した斉藤俊己さん(南3西4・60歳)と松下不二夫さん(同・58歳)、鈴木邦夫さん(南3西4・52歳)の三人がそろって合格しました。

二段位取得者は根室管内ではごくかわずか。三人は標津手打そば愛好会の会員。毎年、はまなす苑のお年寄りにそばを振る舞っていているほか、学校行事などでのそば打ちの講師として、地域でのボランティア活動にも汗を流しています。

三人は「合格して本当にうれしい。これからも多くの皆さんに美味しい手打そばを食べさせたい」と笑顔

平成16年度決算報告

郷土（まち）の台所事情

平成16年度の標津町各会計決算がまとまりました。

一般会計の決算状況を中心に「町の決算を家庭の収支に例えたとき」や「貯金と借金の増減」などをお知らせします。

また、平成15年に作成・公表した今後10年の収支を試算した「長期財政の推計」を改めて作成したので公表します。

◆まちの家計簿 【町の決算を家庭の収支に例えると…】

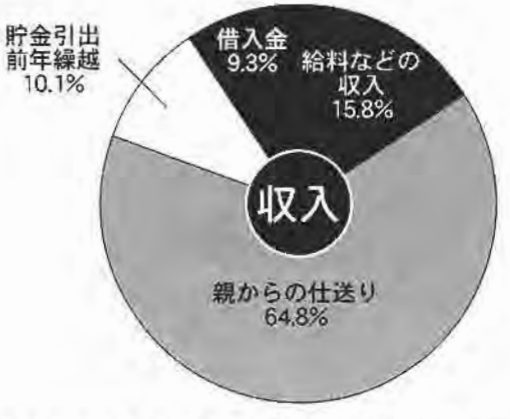
家庭の収支と町の収支では、仕組みが異なるため単純には比較できませんが、参考として平成16年度**一般会計決算額**を**年間500万円の家計**に例えてみました。

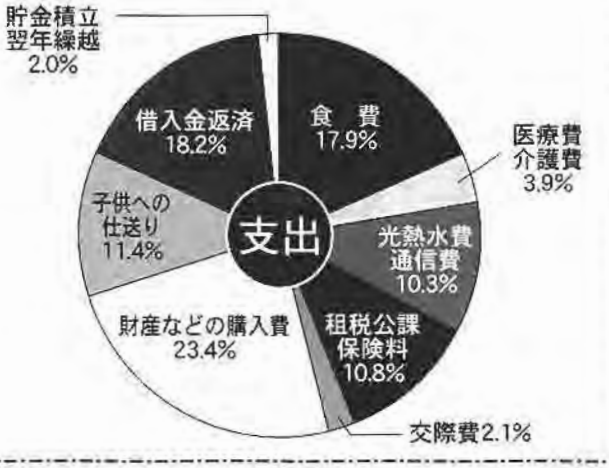
◇収入の部

収入科目	収入額	町の科目分類
給料などの収入	788,000円	町税、使用料など
親からの仕送り	3,241,000円	地方交付税、国道支出金など
貯金引出、前年繰越	507,000円	繰入金、繰越金
借入金	464,000円	町債（借換分を除く）
計	5,000,000円	

◇支出の部

支出科目	支出額	町の科目分類
食費	897,000円	人件費
医療費、介護費	196,000円	扶助費
光熱水費、通信費	516,000円	物件費、維持補修費
租税公課、保険料	539,000円	補助費等の一部（負担金など）
交際費	104,000円	補助費等の一部（補助金など）
財産などの購入費	1,168,000円	普通建設事業費
子どもへの仕送り	571,000円	繰出金、投資及び出資金
借入金返済	908,000円	公債費（借換分を除く）
貯金積立、翌年繰越	101,000円	積立金、収支差引
計	5,000,000円	



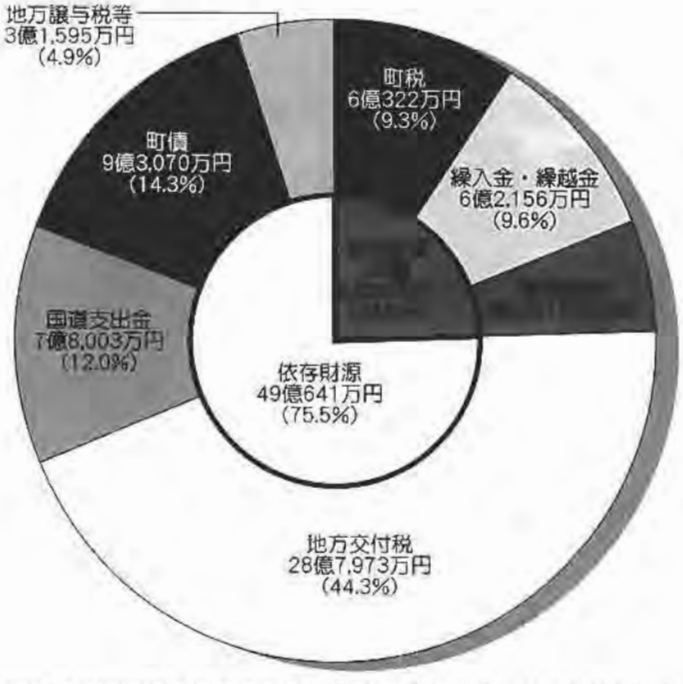


平成16年度 一般会計の決算 [一般会計…行政運営の基本的な経費が計上されている会計]

歳入（1年間の収入額） 総額 64億9,476万円

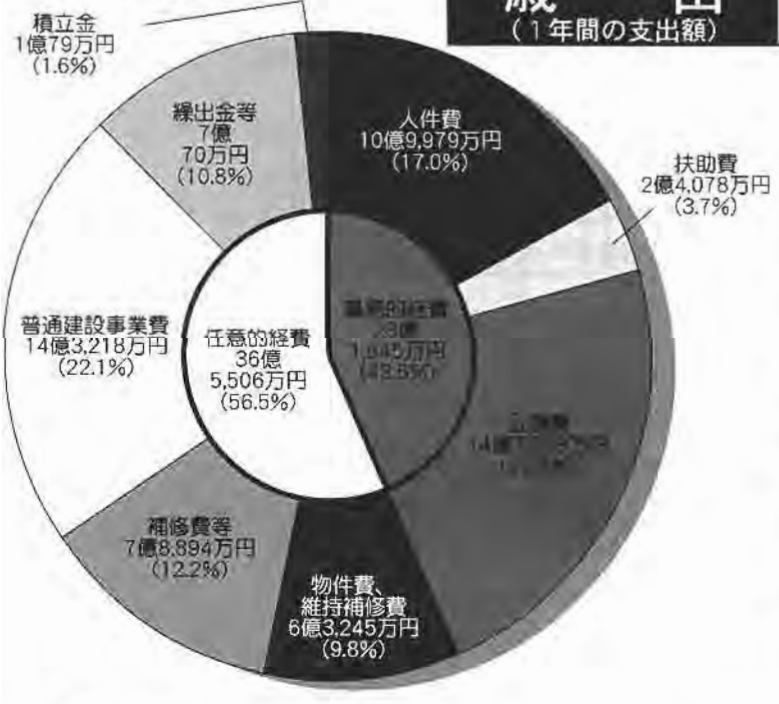
用語ガイド

税…町民税や固定資産税など皆さんから納めていただいた税金
入金・繰越金…基金の取り崩しと前年から繰り越されたお金
用料等…各施設の利用料金や証明書発行の手数料など
方交付税…全国どこに住んでいても公平なサービスが受けられるように、国が所得税などの国税の一定割合を交付するもの
道支出金…事業や事務を実施するために国や道から交付された補助金など
債…事業実施のための借入金。町の借金
方譲与税等…国や道に納められた税金の一部が配分されるもの
主財源…目前の収入。町税や繰入金・繰越金など
存財源…国、道からの交付金や借入金。地方交付税や国道支出金、町債など



歳出（1年間の支出額） 総額 64億7,151万円

性質別の分類



用語ガイド

人件費…職員の給料や議員の報酬など
扶助費…高齢者や障害者、児童への援助費など福祉関係の経費
公債費…町債の元利償還金
物件費、維持補修費…事業や施設の運営経費（委託料、光熱水費ほか）及び施設の維持補修経費（修繕料、除雪費）
補助費等…各種団体への補助金、交付金や保険料など
普通建設事業費…道路や建物の建設事業費や土地購入費など
繰出金等…各特別会計へ制度上または収支不足を補うため支出するものなど
積立金…各基金への積立金。町の貯金
義務的経費…支出が義務づけられた経費
任意的経費…町の意思によって支出することができる経費

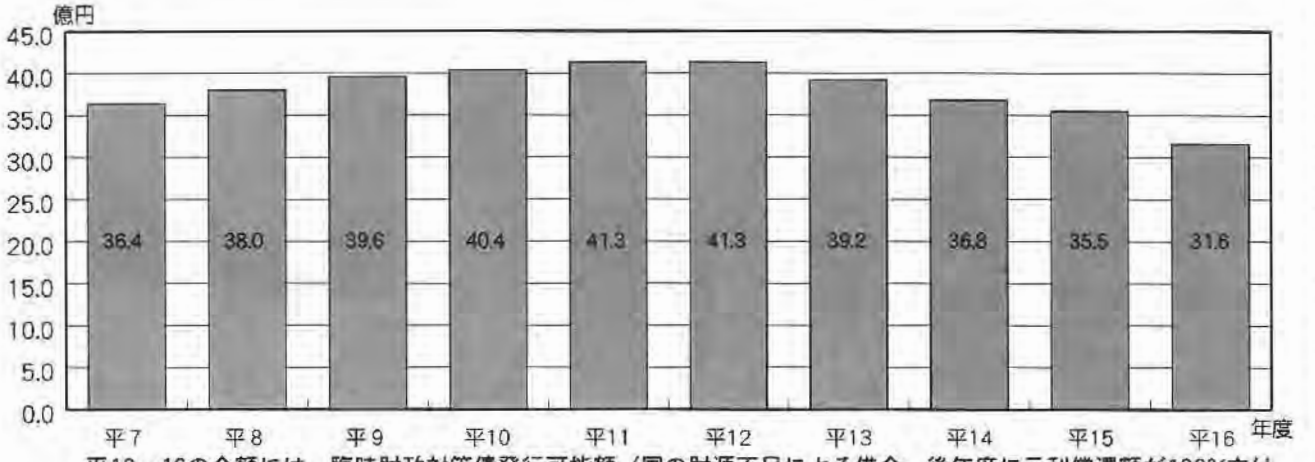
目的別の分類

◆毎年減っている地方交付税

◇地方交付税の10年間の推移

地方交付税は、平成16年度一般会計決算で収入額の44.3%を占めています。

その収入額は、平成12年度をピークに毎年減りつづけており、平成16年度は過去最大の下げ幅（3億9千万円の減）となりました。



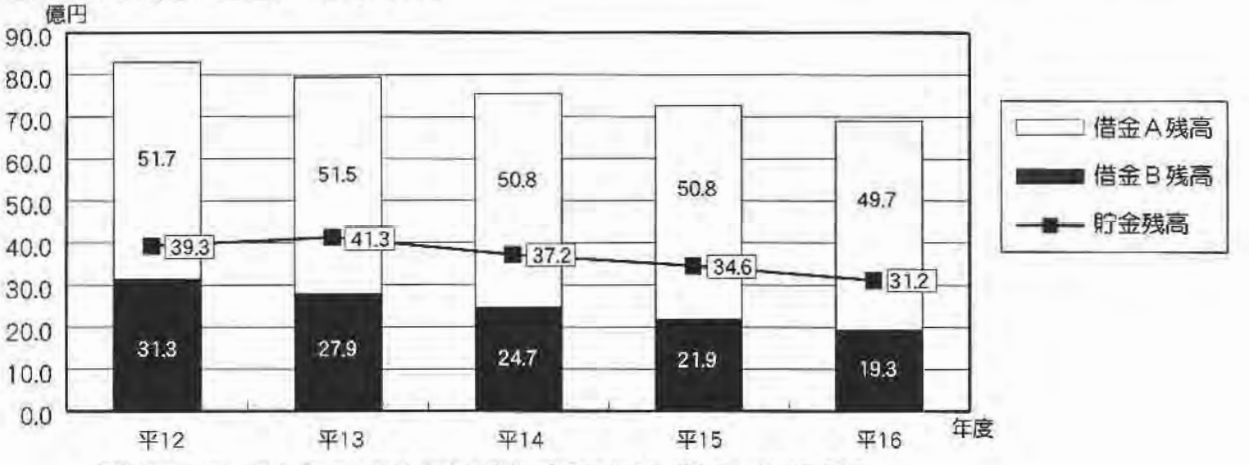
平13～16の金額には、臨時財政対策債発行可能額（国の財源不足による借金。後年度に元利償還額が100%交付されるもの）を含んでいます。

◆貯金と借金は増えた?減った?

◇貯金(基金)と借金(町債)の残高の推移

貯金は、地方交付税などの収入の不足により、平成13年度をピークに毎年減っています。

借金は、後年度に交付税で補てんされる有利な借金を選びながら、借入金額を少なくしていたため、残高を毎年減らすことができました。



・「借金A」は、借入金のうち地方交付税や使用料などで補てんされる部分

・「借金B」は、借金A以外の借入金で実負担となるもの

◇町民1人当りの残高

平成16年度末の貯金と借金の残高を人口（平成17年3月末6,137人）で割ると・・・

町民1人当りの・・・ 貯金は 51万円 借金は 31万円

（上記「借金B」だけの残高で、「借金A」を含めると112万円になります）

◆長期財政の推計（改定版）

◇地方交付税の10年間の推移

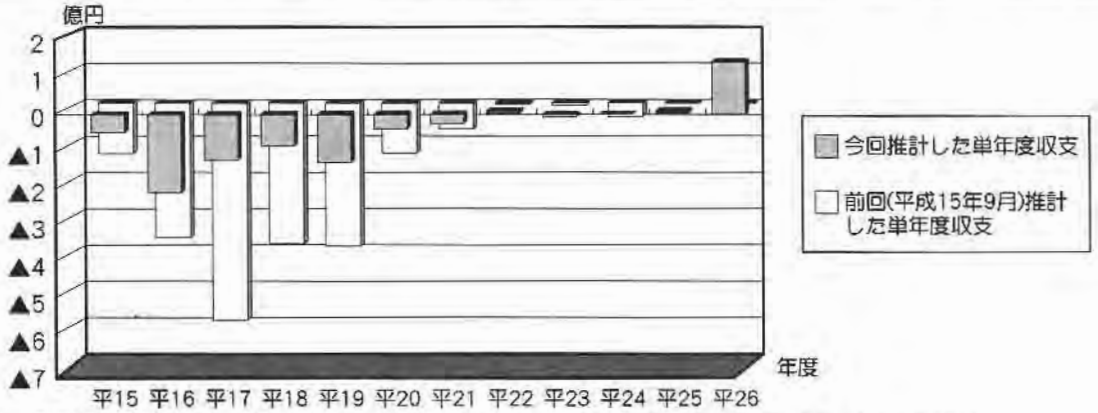
「市町村合併問題」を考えていただくための資料として、平成15年9月に一般会計の「長期財政の推計」を作成公表いたしました。

作成後2年が経過し、行財政改革の実施や国の制度変更などにより、推計環境が変化していることから今回改めて推計いたしました。

前回推計の単年度収支に比べると赤字額が減少しているため、財政状況が好転しているように見えますが、今後の制度改正の動向によっては、大幅に増減する可能性があります。

（単位は「億円」、▲は「マイナス」）

区　分	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	平24	平25	平26
収　入	66.0	58.6	54.5	50.5	48.9	48.8	48.5	48.1	47.2	47.1	46.9	46.7
支　出	66.8	61.1	56.1	51.8	50.7	49.5	48.9	48.0	47.3	47.1	46.8	45.5
差引単年度収支	▲ 0.8	▲ 2.5	▲ 1.6	▲ 1.3	▲ 1.8	▲ 0.7	▲ 0.4	0.1	▲ 0.1	0.0	0.1	1.2
（前推計）	(▲ 1.5)	(▲ 3.8)	(▲ 6.1)	(▲ 4.0)	(▲ 4.1)	(▲ 1.5)	(▲ 0.8)	(0.1)	(0.2)	(0.5)	(−)	(−)
基金残高	34.6	31.2	26.0	23.3	20.5	18.8	17.3	16.7	16.3	16.0	15.6	15.3
（前推計）	(33.5)	(28.4)	(21.8)	(16.9)	(12.3)	(10.3)	(9.1)	(8.7)	(8.6)	(8.6)	(−)	(−)



（単年度収支…「前年度繰越金」や「赤字補てんの基金取り崩し」を含まない1年間の収入と支出の差引）

◆特別会計の決算状況

会　計　名	歳　入	歳　出
国民健康保険特別会計（事業）	8億 644万円	8億 644万円
介護保険特別会計（事業）	2億7,318万円	2億6,523万円
介護保険特別会計（サービス事業）	4,239万円	4,239万円
老人保健特別会計	6億2,754万円	6億3,345万円
簡易水道特別会計	3億5,151万円	3億3,738万円
下水道特別会計	4億2,093万円	4億2,093万円
金山地域休養施設等特別会計	1,645万円	1,645万円
サーモンパーク特別会計	1億6,992万円	1億6,992万円
用地取得特別会計	227万円	227万円
国民健康保険特別会計（病院）	7億4,297万円	7億8,481万円
計	34億5,360万円	34億7,927万円

vol. 40

キ・ラ・リ ひと

川畑 喜美子 さん
（南3西1）

KIMIKO KAWABATA

「お客さんに喜んでもらうことがガイドの役割」

「今年も本州方面から多くの修学旅行生が本町に滞在してくれることは本当にうれしいですね。子供たちは、標津の自然と基幹産業の漁業や酪農に触れ、地元の自慢の料理を堪能しています。子供たちの感動している様子を見ると、私たちガイドは、手応えと喜びを感じますね」―。

三年前から本格的に始まった体験観光事業「標津町エコ・ツーリズム」の要となる町ガイド協議会の会長の川畑さんは語ります。

この協議会は、自然や産業などの体験メニューの指導や案内役として、まちの魅力を広く紹介する重要な役割を担っており、メンバーは現在八十七人。

「私たちガイドの最大の目標は、お客さんに喜んでもらうこと。その点では合格だと思いますが、ガイドとしてまだまだ勉強することがたくさんあります。お客さんは、お金を払って滞在しているのですから。ガイド一人ひとりの質を高めていくことはとても重要なことだと思います」

今年はこれまでに四百八十人もの修学旅行生を受け入れています。九月九日、京都聖母学院小学校の児童百六十人が訪れ、子供たちにイクラ作り体験で、魚のさばき方などを指導し、夕食会ではサケやホタテ料理を振る舞う川畑さん(写真)。「子供たちは、なにせ初めての体験ばかりで、指導にも苦労もあります。ガイドがそれぞれ役割分担をしながら、楽しんでもらうために頑張っているんです」

「ガイドをやっていてつくづく思うんです。『標津は素晴らしい自然環境や産業に恵まれているんだ』と。遠くはるばる訪れる修学旅行生に、私たちの故郷・標津の素晴らしさ体験を通して伝えたい。そのために、さらにしっかりとした体制づくりをしていきたい」

私が選んだお店の
イチ押し〝逸品〟⑥

日替わり定食
<700円>

亀代食堂
南3西1 ☎ 82-2072

今月の〝逸品〟推薦者
青木敏則 さん
（南1西1）

▽青木さんのイチ押しコメント…

栄養のバランスの摂れたお客さん思いの日替わり定食。この料金で、この定食を味わえるのは安い」のひと言です。特に外食の多い独身や単身赴任の方にはお勧めの逸品です。

店の雰囲気も味付けも家庭的で、温かさを感じるのが何よりもいいですね。

▽お店からひと言…

日替わり定食は、魚と肉、野菜の三つのおかずを添え、バランスに気を配っています。また、食材にはできるだけ添加物を加えないようにしています。

ほかには、幕の内弁当も人気で、旅行者の方にはイクラ丼がお勧めです。家庭的な味を提供するように努めています。

★皆さんからの「イチ押し〝逸品〟」を募集しています。
応募は企画振興課まで。

My Dream vol.41

ぼ・く・の・夢

三上優斗（みかみゆうと）くん
（標津小5年）

「夢はかなう！」

ぼくのしょう来の夢は、あんまマッサージ指あつしになることです。この仕事は、肩こりやようつうもちの人に、マッサージなどをしていやすというものです。

どうしてなりたいかと言うと、家でお母さんにかたもみをすると「うまいね」と言われたからです。

この仕事につくためには、三年間以上勉強し国家試験を受けます。

もし合格する事ができたらマッサージの店をたてます。

一時間、二千円ぐらいの料金にしたいです。メニューは、首やかた、こしや足などにわかれています。一日に十人の限定にします。

しかし、計算や漢字だけでなく、いろいろな勉強も必要です。ちょっと不安ですが、この夢は、お母さんもすでに知っている事なので、ぜったいぜったいにかなえたいです。

ぼくのお母さんや友達がすぐ来る事ができるように、標津の若草町あたりに店を持ちたいです。

気持ちの良いマッサージのこつをつかんで、良い店にするので、今の五年生の人にもぜひ来てほしいです。

◇　◆

●次号は、川北小学校の児童の「夢」を紹介します。

vol.41

若さでアタック

YOUNG MAN／WOMAN

「多くの町民とふれあいたい」

村田理恵（むらたりえ）さん
（南3西1・22歳）

「標津の人はウォーキングなど健康に気を使っている人がとても多く、保健士としてうれしいですね」

出身は根室市。以前は士幌町で看護師として従事。今年八月から「ひまわり」に勤務し、保健士として乳幼児の検診や訪問、高齢者の健康教育などを担当。「地域住民の健康のためになる仕事がしたかったんです。病気になってからでは遅いですからね」

趣味は音楽を聴きながらのドライブ。「最新の曲はすぐに歌詞を覚えてカラオケに行くんですよ」

「早く町民の役に立てるようになりたいですね。そのためにも、多くの町民とふれあって顔を覚えてもらえるように頑張りたいです」

達者なじいちゃんばあちゃん

Ji-chan Ba-chan

「大好きな踊りと大正琴で悔いの残さない人生を」

犬童静子（けんどうしずこ）さん
（川北・75歳）

「踊りや大正琴の仲間と和気あいあいと交流ができて、とても楽しいんですよ」

職場の定年を間近に「将来ボケないように」と始めた踊りと大正琴は今年で二十五年にも。現在、師範として会員に週一回指導している犬童さん。「『水・キラリ』や文化祭での芸能発表、はまなす苑の慰問など、年七～八回の発表に向けて頑張っているんです」

また、普段は自宅での体力づくりとして、朝起きてから三十分間は踊り、その後気功を十分間、階段の昇り降り十回を毎日続けているそうです。

「体の続く限りは今の好きなことを続け、皆さんに迷惑をかけず、慕われるように、悔いの残さない人生を過ごしていきたいですね」

私の故郷「標津」⑤

東京標津会

東京標津会会員の方々が故郷「標津」への想いを届けます。

▼今月は…
太田八十六さん

【MEMO】
千葉県我孫子市在住。58歳。
東京標津会役員（幹事）。

「故郷の記憶が甦ってくる…」

故郷について、何か書けと言う。原稿用紙を、テーブルに広げ、鉛筆と消しゴムを横に置いて、もうかれこれ三十分も発泡酒を飲んでいる。ふと昔の記憶が甦ってきた…。

そこは、木で作られた標津橋を渡ると、伊茶仁の方へ向う道は、右に大きくカーブしてその先でまた左に大きくカーブしてゆく。橋を渡って、そのまま真っすぐに坂を下ってゆくデコボコ道。馬車に乗っていると、思わず床にしがみ付く程に揺れた。その先にどこまでも真っすぐに軌道の跡が続いている。

その軌道の脇、両側に牧草地が広がり、その間に右側に細い急な短い坂道が開き、その奥に小さな民家が二つ、牛舎と馬舎、四つの建物が建っていた。その一つ、玄関らしきもの、流しが片隅に付けられ、中央にストーブが据えられた十畳程の板間と八畳の和室、風呂とトイレ、ここで私が四才の春から五才の秋まで、家族五人で暮らした、夢のように、朧気な記憶の舞台なのだ。

朝、牛舎を出て、軌道の奥の放牧地へと向う牛の後を付いてゆく。両側の牧草地が途切れれば、その後は、谷地ボウズが並んでいるばかり。歩いて、歩いて、歩いて、その先にある木戸まで、牛はその奥へのんびり去ってゆく。夕方に木戸へゆくと、牛はもう向うに来るのを待っていて、またその後を、帰りはかけ足。木戸の脇の大きなナナカマドに夕陽が当たり、真っ赤に光っていた。

ある朝、家の裏の井戸の枠に大きな、爪跡が有った。夜中、熊がそこまでやって来ていた。

冬には、馬舎の囲の内に馬がいました。囲の柵にもたれて、見ていても、近づいてくるとこわくて、逃げ出した。夜は牛と馬に飼を与えに行きます。キュンと身が縮むような寒さの中、懐中電灯持った父の後を付いてゆく、キュキュと雪を踏む音がして…。

朧気な五才の男の子の夢が途切れていく、酔の中に消えてゆく。

国民年金コーナー

もっと知ろうよ 国民年金のこと

●今月は、遺族基礎年金について「Q&A」でお知らせします。

Q 遺族基礎年金はどんなときに受給できますか？

A 国民年金加入中（加入をやめても六十歳以上六十五歳未満）の人が亡くなったとき、その人に生計を維持されていた「子のいる妻」または「子」が受給できます。

受給要件は、亡くなった月の前々月までに

①保険料の納付期間（免除・学特・若年猶予）が三分の二以上あること。

②直近の一年間に保険料の未納がないこと。

Q 遺族年金の年間の年金額は？

A 年額七九四、五〇〇円です。子が二人までは、二二八、六〇〇円が、三人以降は七六、二〇〇円加算されます。

Q 支給される期間はいつまで？

A 子が十八歳に達する日以降の最初の三月三十一日（一級、二級の障害のある子の場合は二十歳）になるまで支給されます。

＊　＊

年金は、老後のためだけではありません。思わぬケガや病気で障害になったときの障害年金として、もしも一家の働き手に先立たれたときの遺族年金として受給するためにも、保険料を支払うことが大切です。

保険料の支払いが困難な場合は、全額・半額・学特・若年・猶予の免除制度があります。なお、雇用保険適応の場合にも利用できますのでご相談ください。

★国民年金に関する相談・お問い合わせは、住民課(担当：杉本)まで。

健康いちばん！

《今月のテーマ》
「メタボリック・シンドロームにご用心！」

佐伯育栄 栄養士
Ikue Saeki

●メタボリック・シンドロームってなに？

メタボリック・シンドロームとは、ウエストのまわりが太くなる『りんご型肥満』の人が、軽度でも「高脂血症」「高血圧」「糖尿病」といった生活習慣病を一人で二つ以上持っている状態をいいます。（図参照）自覚症状はありませんが、この状態は動脈硬化を急激に悪化させます。

●あなたは「洋なし型」？それとも「りんご型」？

体のどの部分に脂肪がつかによって、肥満は二つのタイプに分かれます。腰のまわり、太もも、おしりのまわりに脂肪が蓄積するタイプを「皮下脂肪型肥満」、内臓のまわりに脂肪が蓄積するタイプを「内臓脂肪型肥満」とよびます。

体形からそれぞれ「洋なし型肥満」、「りんご型肥満」と呼ばれています。

腹囲（おへそのまわり）が男性では八十五㌢以上、女性では九十㌢以上であれば「内臓脂肪型肥満」が疑われます。

図

メタボリック・シンドロームの診断基準

必須項目	内臓脂肪蓄積 腹囲：男性　85cm以上 ：女性　90cm以上
	＋
	中性脂肪　150mg/dl以上 または HDLコレステロール 40mg/dl未満
選択項目	空腹時の血糖値110mg/dl以上
これらの項目のうち２項目以上	血圧 収縮期血圧　130mmHg以上 または 拡張期血圧　85mmHg以上

●メタボリック・シンドロームを放置しておくと…

メタボリック・シンドロームの中心的な役割を担う内臓脂肪の蓄積は動脈硬化や動脈硬化につながる生活習慣病を引き起こします。

●内臓脂肪を減らすには…

食べ過ぎ、カロリーの高いもの、脂っこいもの、甘いもの、野菜不足は内臓脂肪がつきやすい食事です。また、アルコールは脂肪に変わりやすいのでとり過ぎには注意しましょう。

どうしても揚げ物が食べたい時は、野菜などの低カロリーな食材のものにする、肉が食べたい時はロースではなく脂身の少ないヒレを選ぶなど、食べたいものの中でもどちらが良いかを比べ、選んで食事をするだけでも、油の摂取量を減らすことができます。

また、アルコールをやめることが難しければ、今飲んでいる量の二割でもいいので減らしてみる。ジュースや砂糖入りの缶コーヒーが好きな人は本数を減らすなど少しずつでよいので毎日続けられる目標を立てましょう。

内臓脂肪は生活習慣を改善すれば確実に減らすことができます。できることから取り組んでみませんか？

●腹囲の正しい測り方●

防災

実施します「秋の火災予防運動」

暖房機器(具)などにより火災が発生しやすい時期を迎えるにあたり、町民の防火意識を高め火災の発生を防止するため、次のとおり秋の火災予防運動を実施します。

■期　間

10月15日～10月31日

～家庭での防火の心得～

・暖房機器(具)は点検整備を十分に行ってから使用しましょう。
・就寝前には必ず火の元の確認を。
・家庭には消火器を備えておきましょう。

－標津消防署－

環境衛生

し尿の汲み取りの申込みは忘れずに

11月のし尿の汲み取り実施地域は次のとおりです。汲み取りを希望される方は忘れずにお申込みください。

■汲み取り実施地域

伊茶仁、忠類、浜古多糠、薫別、崎無異

■申込期限　10月25日(火)

★申込み・お問い合わせは、住民課（担当：小野瀬、吉田）まで。

道路

10月1日～7日は「全国道路標識週間」

全国道路標識週間は、道路標識の果たす役割を利用者の理解と関心を高めていただく週間です。

道路標識の設置状況や表示内容などについてお気づきの点がありましたらお知らせください。

★お問い合わせは、釧路開発建設部（☎0154-24-7000）または釧路土木現業所（☎0154-23-6111）まで。

郵便局

カードや通帳が紛失盗難にあったら

カードや通帳などの紛失や盗難の場合には、支払停止措置をとりますので、年中無休で24時間受付けの「郵便貯金カード亡失センター」（フリーダイヤル0120-794889〈亡くしたときは、はやくお届け〉）に電話いただくか、お近くの郵便局にお届けください。

なお、ジョイントカードなどをご利用の場合には、郵便局のほか、提携先のカード会社、金融機関にもご連絡ください。

★お問い合わせは、お近くの郵便局まで。

統計調査

調査票の記入はお済みですか？

2005 国勢調査

平成17年10月1日(土)

―総務省統計局・標津町―

現在、10月1日を調査期日として、全国一斉に「平成17年国勢調査」が行われています。

調査票の記入はお済みですか？記入された調査票は、調査員が受け取りに伺いますので、皆さんのご協力をお願いします。

◇

お問い合わせは、実施本部（企画振興課内　担当：畑中、上田）まで。

10月の健康相談日程

●乳幼児相談

21日(金)

〔9時～10時・13時30分～14時30分／ひまわり〕

※午前は13ヵ月児　午後は4・7・10ヵ月児対象

●2歳児相談

21日(金)

〔9時～10時／ひまわり〕

※その他の健診・相談は個人に通知します。

★お問い合わせは、保健福祉センター「ひまわり」（☎82－1515）まで。

町長の動静

（8月21日～9月20日）

【8月21日】
森林づくりファミリースクール
【8月23日】
根室地域戦略会議（中標津町）
【8月26日】
漁協との懇談会、商工会との懇談会
【8月28日】
2005北方領土返還要求北海道・東北国民大会（根室市）
【8月29日】
川崎市地域女性団体連絡協議会会長ほか町長表敬
【8月30日】
マリンプラザ事業促進要望（中標津町、根室市）
【9月1日】
マリンプラザ事業促進要望（釧路市、札幌市）
【9月2日】
札幌標津会総会（札幌市）
【9月9日】
北海道小学校長会教育研究根室大会開会式（中標津町）、管内町長会議（中標津町）
【9月10日】
道高等学校ＰＴＡ連合会根室支部「高校生と語るつどい」開会式
【9月13日】
京都聖母小学校出発式、標津寿会長寿会
【9月17日】
はまなす苑敬老会
〈以上主なもの〉

NHK BS2

週刊ブックレビュー
公開録画を観覧してみませんか

「週間ブックレビュー」は、作家や脚本家、芸能人など毎回多彩なゲストを迎え、話題の本の紹介や楽しいトークを通じて、本を読むことの楽しさや喜びを再発見していただく知的エンターテイメント番組です。

■日　　時　**11月13日(日)**
開場：午後0時30分、開演：午後1時（終演：午後3時30分）
■会　　場　生涯学習センター「あすぱる」
■出 演 者　【書評ゲスト】佐高信（評論家）、馳星周（作家）、冨士眞奈美（女優）
【特集ゲスト】北方謙三（作家）「北方水滸伝全19巻ついに完結」
【司　　会】児玉　清（俳優）、中江有里（女優・脚本家）
■放送予定　衛星第2テレビジョン放送
11月20日(日)午前8時～午前8時54分
11月21日(月)午前0時～午前0時54分（再放送）

申・込・方・法

●入場は無料ですが、整理券が必要です(1枚で２人様観覧可能)。
●郵便はがきまたはＦＡＸで、代表の方の郵便番号、住所、氏名、電話番号、希望人数(2人まで)を明記の上お申込みください。
後日、ＮＨＫから入場整理券を送付します。
●申込多数の場合は抽選とさせていただきます。
●締め切り　10月24日（月）必着
●申込み・お問い合わせ
〒085-8660　ＮＨＫ釧路放送局（釧路市幣舞町3-8）
「週刊ブックレビュー」係
電話　0154-41-9192（平日：午前10時～午後6時）
FAX　0154-41-8409

主　　催／町、ＮＨＫ釧路放送局、㈱ＮＨＫエンタープライズ
後　　援／町教育委員会

10月のごみ収集日

一般廃棄物収集区域（祭日は休みです）〈有料〉	可燃ごみ	不燃ごみ 粗大ごみ	資源ごみ（空缶・びん・ペットボトル・トレー・新聞・雑誌）	資源ごみ（容器包装(紙)・容器包装(プラ)・紙パック・段ボール）
川北市街・伊茶仁・忠類・浜古多糠・薫別・崎無異・古多糠	水・土	1日(土) 15日(土) 29日(土)	12日(水) 26日(水)	5日(水) 19日(水)
新川上町・若草町・川上町・栄町・緑町・弥栄町・曙町	月・木	13日(木) 27日(木)	24日(月)	3日(月) 17日(月) 31日(月)
本町・鳩ヶ丘町・双葉町・望ヶ丘町・桜木町・住吉町・東浜町	火・金	14日(金) 28日(金)	11日(火) 25日(火)	4日(火) 18日(火)

★ごみは指定された日に指定された場所へきちんと出しましょう。

スポーツ

☆10月のスポーツ☆

■2日(日)
ふれあいスポーツデー
〔9時～総合体育館〕
■6日(木)・13日(木)
遊びの玉手箱
〔19時～川北体育館〕
■9日(日)
町長杯球場納め野球大会
〔8時～町営球場〕
■10日(月)
第21回団長杯オホーツク卓球トーナメント
〔9時～総合体育館〕
■15日(土)
士別市スポーツ交流事業（バドミントン）
〔14時～総合体育館〕
■16日(日)
町ソフトテニス大会
〔9時～高校コート〕
■17日(月)・31日(月)
スポーツ体験教室（ニュースポーツ）
〔14時～総合体育館〕
■18日～27日の毎週火・木曜日
ファミリーバドミントン教室
〔火曜日／19時～総合体育館〕
〔木曜日／19時～川北体育館〕
■19日(水)
野球実技講習会
〔15時30分～町営球場ほか〕
川北地区スポーツ講演会
〔19時～川北生涯学習センター〕
■23日(日)
管内交流ソフトバレーボール大会
〔9時～総合体育館〕
■29日(土)
体協スポーツ支援事業スポーツ講習会
〔13時30分～総合体育館〕
■30日(日)
第24回町民バドミントン大会
〔9時～総合体育館〕

相談

行政相談員は皆さんと行政とのパイプ役です

～10月17日～23日は
「行政相談週間」です～

行政相談員とは、行政（国の機関）の仕事で納得できないこと、またはこのように改善したらどうかなどの意見や要望をお受けし、今後の行政運営に反映させていただくものです。

■私のまちの行政相談員

今野千昭さん
（北6西1・☎82-3267）

※釧路行政評価分室でも「行政苦情110番」として随時相談を受け付けています。
（☎ 0570-090110）

－釧路行政評価分室－

「女性のための何でも相談所」にご相談を

釧路地方法務局及び根室人権擁護委員協議会では、暴力やセクハラなど、女性が被害者となる人権侵害が全国的に多いことから、相談者を女性に限定した相談を受け付けます。

費用は無料で、秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

■日　時

10月26日(火) 午後1時～午後4時

■場　所

中標津町総合文化会館

■相談員　同協議会の女性委員

－同支局・同協議会－

労働

守りましょう「北海道最低賃金」

■最低賃金額

641円（時間額）

■効力発効日

平成17年10月1日

※道内で事業を営む使用者及びその事業所で働くすべての労働者（パートタイマー、臨時、アルバイトなど含む）に適用されます。

－釧路労働基準監督署－

10月は「労働保険適用促進月間」

労働保険は、労働者の生活の安定、福祉の増進などを目的として、政府が直接管理運営している強制的な保険です。

労働保険は、農林水産業の一部を除き、労働者を一人でも雇用する事業所に加入が義務付けられていますが、現在相当数の未手続事業所が残されています。

これらを解消することは、制度の健全な運営、費用の公平負担、労働者の福祉の向上などの観点からも極めて重要となっています。

労働者が安心して働ける職場となるよう、まだ労働保険に加入していない事業主は、速やかに加入手続きをしましょう。

★加入・お問い合わせは、釧路労働基準監督署（☎0154-42-9711）またはハローワーク中標津分室（☎0153-72-2544）まで。

国民年金・社会保険事務所相談開設日

▷日　時　10月18日（火）午後1時～午後5時
　　10月19日（水）午前9時～午前11時30分

▷場　所　中標津経済センター

戸籍の窓口から

（8月11日～9月10日届出分）

■ご結婚おめでとう

岡本　健治さん・和田　春美さん（寿　町）
本村　剛弘さん・西澤　康葉さん（桜木町）

■お誕生おめでとう

		〈保護者〉
川嶋ひかりちゃん	（弥栄町）	和也・靖子
西　翔太（しょうた）くん	（桜木町）	一彦・真由美
深津　蒔（まき）ちゃん	（双葉町）	恵太・由紀子

■おくやみ申し上げます

西田　千代子さん	（北川北）	83歳
宮谷　　理さん	（桜ヶ丘町）	57歳
長尾　ツヤさん	（弥栄町）	85歳
平船　俊信さん	（若草町）	50歳
合田　邦光さん	（航空自衛隊パイロット）	88歳
亀田　　清さん	（忠類）	79歳
稲垣　あつ子さん	（桜木町）	57歳
高橋　正武さん	（桜ヶ丘町）	82歳
河島　靜雄さん	（東川北）	66歳
佐々木　キミエさん	（弥栄町）	83歳

（※ご家族の了承を得て掲載しています。）

寄付・寄贈
ありがとうございました

●社会福祉基金として町に――
・林　勝己さん

●救急救命訓練用備品購入費として町に――
・林　勝己さん

●北方領土返還運動推進資金として町に――
・年法真教教団

●体育文化振興基金として町に――
・南保吉行さん

●町社会福祉協議会に――
・合田　誠一さん　・弥生会
・亀田　富美さん　・高橋　龍子さん
・聖友標津支所　・北　晴男さん
・佐藤トモエさん

●はまなす苑に――
・西田　栄子さん　・佐々木一則さん
・長尾　利一さん（羅臼町）
・標津町町内会連合会
・戸澤　正平さん（羅臼町）
・西山　一成さん　・渡辺　俊定さん
・関　義雄さん（羅臼町）
・山崎　勲さん　・田中　フミさん
・ＪＴ日本たばこ産業北海道支店

●標津病院に――
・佐々木早苗さん　・林　勝己さん
・藤田チエ子さん（羅臼町）
・標津町町内会連合会女性部

（※ご本人の了承を得て掲載しています。）

募集

「遊び方教室」参加者募集

育児の大切さと楽しさ、子供への関わり方について遊びを通して学び、幼児を持つ家庭への支援を行う「遊び方教室」の参加親子を募集しています。

■日　時
11月2日から2カ月間
（毎週水曜日）

■対　象
1～5歳までの子供と親

■定　員　10組程度

■申込み　10月28日(金)

★申込みは、地域子育て支援センター（双葉保育園内・☎ 82-2404）まで。

職業に必要な技能・技術を身につけてみませんか

■募集科目
電気工学科、建築技術科、自動車整備科（定員各20名）

■対　象
高卒者以上（新規及び過年度）、離転職者

■就学期間
平成18年4月から2年間

■試験内容
職業適性検査、学科試験（国語、数学）、面接

■募集期間　11月1日～20日

★申込み・お問い合わせは、道立釧路高等技術専門学院（☎0154-57-8011）まで。

「夜間・休日収納窓口」をご利用ください

町では、10月から12月まで、町税などの「夜間・休日収納窓口」を開設します。

共働きなどで仕事が忙しく日中になかなか納めに来ることができない方などには大変便利ですので、ぜひご利用ください。

■窓口の開設日程

開設日	時間	納入場所
10月28日（金）	午後5時15分～午後8時	役場出納室（正面玄関を入って左側奥の1番窓口）
30日（日）	午前9時00分～午後5時	
11月25日（金）	午後5時15分～午後8時	
27日（日）	午前9時00分～午後5時	
12月22日（木）	午後5時15分～午後8時	
24日（土）	午前9時00分～午後5時	
25日（日）	午前9時00分～午後5時	
26日（月）	午後5時15分～午後8時	
27日（火）	午後5時15分～午後8時	
28日（水）	午後5時15分～午後8時	

※窓口では、町税（町道民税、固定資産税、軽自動車税）、国民健康保険税、公営住宅使用料、上下水道使用料の納入ができます。

★お問い合わせは、各担当課（税務課、福祉課、建設課、上下水道課）まで。

資金

ご利用ください「安心・安全な生活資金」

町では、安心・安全で、低利な生活資金を貸し付けし、皆さんの生活を支援しています。

■貸付額　50万円まで

■対象者
・町内に住所がある方
・町税を完納し返済能力がある方

■貸付利率　1.5%

※金利は3.2%ですが、道の勤労者福祉資金と同率で利用できるように町が補助しています。

■償還期間
3年以内（月割均等償還）

※償還例として、50万円を3年間で返済する場合、毎月の返済額は約14,000円となります。

■保　証
町税を完納している保証人1名

★申込み・お問い合わせは、商工観光課（金田、山田）まで。

福祉

「赤い羽根共同募金」にあたたかいご支援を

今年も10月1日から12月31日まで「赤い羽根共同募金運動」が行われています。

皆さんからお寄せいただいた寄付金は、民間の社会福祉施設やボランティアなどの身近な社会福祉活動に役立てられます。

募金箱は、役場や各公共施設のほか、農協、漁協、商工会、各商店などに設置していますので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

★お問い合わせは、共同募金会標津町分会（ひまわり内・☎82-1515）まで。

まちの声…

230

「自然あふれる標津町」

石塚　久賀さん　Hisayoshi Ishizuka
南5西1（大地みらい信用金庫標津支店勤務）

四月に釧路から転勤してきました。十年程前サーモンパークには一度来た事があったのですが、町の印象はあまり覚えがなく、見知らぬ土地に引っ越す少し心細い気持ちで来ました。

そんな不安な気持ちを打ち消してくれたのが、引越当日、中標津方面から標津の町に入った時、目に飛び込んできたオホーツク海です。私は浜育ちで実家の前は海、夜静かになると家の中まで波音が聞こえてくるような環境で育ったので、海の見える所が好きで落ち着くのです。

それから、春晴れて空の澄んだ日にみえる残雪の山並みの美しさにも心が洗われる気がします（地元の皆さんには見慣れた景色かもしれませんが）。五月のホタテ祭りの時に食べたホタテは鮮度といい味といい、「標津のホタテは旨い」同じホタテでもこんなに違うのかと感動しました。

八月には「水・キラリ」、雨でびしょ濡れになりながらも、最後まですごい熱気でした。皆んな「水・キラリ」と言う祭りに誇りと愛着を持ち、積極的に盛り上げようとし、そして心から楽しんでいるのが、はじめて参加した私にも伝わってきました。

六カ月しかこの町で暮らしていませんが、私なりに感じた事は、標津町はけっして大きな町ではないですが、高齢者の雇用や鮭・ホタテの戸別配布など、他の町では聞いた事のないユニークな取組みや、細かな配慮がある暮らしやすい町だと思います。

自然が身近にある所がいいですね。特に望ヶ丘森林公園は行くたびに季節の移ろいを感じます。もうすぐ紅葉の季節、暇をみつけ散策したいと思っています。それと温泉好きな私にとって日帰り入浴できる所が多いのも嬉しいですね。「秘湯」と呼ばれている「川北温泉」にもいつか行ってみたいと思います。

◇　◆　◇

次の「まちの声」は、大山ゆかりさん（茶志骨パイロット）です。

☆標津町民憲章☆

（昭和46年11月3日制定）

◇健康で働き楽しい家庭をつくりましょう。
◇自然を愛し美しい郷土をつくりましょう。
◇たがいに助け合い暖かい社会をつくりましょう。
◇心を豊かにし文化を高めましょう。
◇子どもの夢を育て平和な町をつくりましょう。

編集のまど

▽特集「標津ふるさと体験塾」を取材。座談会で塾の活動ぶりを、参加者や教育現場の声で体験などの感想を取材。皆さん快く取材に応じてくれて大助かり。▽町民の自主的な活動ぶりを紹介することで、今後さまざまな分野での町民の自主的な取り組みの輪を広げていただくことが取材の狙い。取材して、塾の皆さんの故郷をだれよりも愛する気持ちがひしひしと伝わり、この熱い思いが子供たちに少しずつ伝わっていると思うと、とても心強く思います。▽一言でいうと「素晴らしい取り組み」。塾の皆さん、これからも故郷・標津のため、将来を担う子供たちのために、体に気を付けて頑張ってください。（H）

▽十月一日付けの人事異動で広報担当を離れることになりました。二〇〇三年七月号から二年三カ月の短い期間ではありましたが、取材先でお世話になった町民の皆さんありがとうございました。▽次回から新たに広報を担当する（U）さん同様、今後とも「広報しべつ」にご協力をお願いします。（A）

人のうごき

・人口	6,171人	（－ 2）
・男	3,002人	（＋ 1）
・女	3,169人	（－ 3）
・世帯数	2,361世帯	（－ 5）

◇平成17年9月1日現在
（　）は前月比

町内の交通事故

・人身事故	3件	（ 9）
・負傷者	3人	（12）
・死亡者	0人	（ 1）
・物損事故	12件	（91）

◇平成17年8月1日～8月31日まで
（　）は累計

11月の運転免許更新時講習会

優良運転者で、更新手続きを終了した方のみ受講できます。

■日　時　11月8日㈫13時30分～
■場　所　あすぱる
★お問い合わせは、住民課まで。

発行日／毎月1日　編集・発行／標津町役場 企画振興課（広報統計担当）
〒086-1632 北海道標津郡標津町北2条西1丁目1番